

しりあい



『AIの進化は私たちの暮らしをどう変えるかー生成AI・AIエージェントと法制度の現在地』
名古屋大学大学院法学研究科 林 秀弥教授 2026年3月1日 講演会の様子



《重要》

通信指導の
提出について
載っています!

目次

所長からのメッセージ..... 2	事務室からのお知らせ 16~18
重要なお知らせ 3	各種証明書・学生証について
閉所日の変更について	学位記授与式・入学者の集いのお知らせ
教務関係のお知らせ 4~15	新入生対象:クラス会開催のお知らせ
客員教員による学習相談及びゼミのお知らせ	公開講演会について
2026年度第1学期面接授業について	その他のお知らせ 19
通信指導の提出について	学友同窓会からのお知らせ
単位認定試験について	4・5・6月のスケジュール 20

「しりあい」の由来

語源は「愛知」。「愛を知り、知を愛する」をもじって「しりあい」とし、愛知学習センターで「知識を知りあい、お互いを知りあい、お互いの向上を知りあう場所にしたい」との希望を託して命名しました。

連絡先:放送大学 愛知学習センター TEL:052-589-8333

住 所:〒451-0051 名古屋市西区則武新町三丁目1番17号 BIZrium名古屋5階

ウェブサイト:<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/aichi/> E-mail:aichi.sc@ouj.ac.jp

経済政策の考え方

根本 二郎



一昨年からコメの値段が上がって問題になっています。パン食も増えているとはいえコメは今でも日本の主食ですから、多くの家計にとってこれは頭の痛い案件です。農林水産省はコメ価格安定のため備蓄米を放出するなどしていましたが、今後のコメの生産については増産方針が出されたと思ったら、大臣が交代すると方針が変更になるなど落ち着きません。そもそもコメの値段は消費者の立場では安いほど好ましいのに対し、生産者の人たちからはコメの値段が上がらないと耕作にかかる費用を賄えないという声が聞こえてきます。このような利害の対立はどのように調整されるのか、調整されるべきか。つまり、コメの値段はどうあるべきか。

さてこの問題に、経済学は答えを持っているでしょうか。経済学というと、中学の社会科や高校の政治経済の教科書には需要曲線と供給曲線の図がでてきます。縦軸に価格、横軸に数量を取り、右下がりの需要曲線と右上がりの供給曲線の交わるところで価格と取引数量が決まるという図です。この需給を均衡させる価格が適正価格なのでしょうか？結論から言えば、それは何を適正というかによります。私としては、適正な価格というより効率的な価格と言うべきだと思います。

効率的というのは、需給均衡価格でコメが売買されたとき、すべての消費者がコメ消費から得る満足（経済学では効用といいます）と、すべてのコメ生産者がコメを売って得る利益との合計が最大化されるということを指しています。これが厚生経済学の第1基本定理と呼ばれるミクロ経済学の重要命題で、経済政策を考えるときの基礎になります。もちろんこれにはいくつかの前提が必要で、まず消費者の「満足」とは何か、どう測るのかということに引っかけられる人も多いと思います。これも興味深い問題なのですが、この話題は別の機会に譲り、今回は利害対立の下での経済政策に集中します。そうすると、需給均衡価格が効率的である（厚生経済学の第1基本定理が成立する）ための重要な前提としては、生産者間の競争が完全競争の場合に限るということです。完全競争というのは、市場を支配するほどの生産者、言い方を変えれば価格を一定程度でもコントロールする力を持つ生産

者が存在しないということです。競争が不完全であれば、市場の需給均衡で決まる価格はもはや効率的ではありません。その場合、経済政策としては市場を支配する力の排除が求められ、これが独占禁止法などに基づき競争の公正性を確保する一連の施策になります。

では元に戻りましょう。独占禁止政策で公正な競争が担保され、完全競争市場で需給の均衡により効率的な価格が成立したとして、効率的な価格は適正なのでしょうか。実は厚生経済学の第1基本定理は、すべての消費者と生産者の満足と利益の合計の最大化を問題にしていますが、生産者、消費者の間の所得の分配については何も言っていません。つまり、効率的な価格は最大の社会全体の利益・満足を達成しても、そのときの所得の分配は非常に偏ったものであるかもしれません。ただし、ここで効率と公平がトレード・オフ、つまり対立関係にあると考える必要はありません。経済政策の組み立て方としては、完全競争市場で最大の経済的利益を達成した上で、分配の公正性は社会保障の仕組みや税制を通じて所得を再分配することにより実現するという手順を考えるのです。そうだとすると、その所得再分配を行うための技術的問題は別にして、最終的にはどのような所得分配を実現すべきか、という問題に行き着きます。

経済学は、原則としては所得再分配の問題は経済学上の主要課題ではなく、その決定は民主的な手続きを通じて市民自ら行うべきことと考えます。経済学がコメの価格はこうあるべきと決定し、消費者も生産者も科学的な決定だからこれに従いなさいというのは確かに無理があります。利害対立は科学的に解消されることではなく、民主的な話し合いで解決されるべき事柄に違いありません。しかし一方、経済学が世の中の不平等に積極的な発言をせず、効率性の問題ばかり議論するのは如何なものかという批判は経済学者の中にもあります。また、民主的な意思決定が万能かという別の問題もあります。それはアローの不可能性定理という、民主的手続きの実現可能性に関わる重大問題につながるのですが、ここで紙幅が尽きました。また機会があったら紹介したいと思います。

2026年4月から愛知学習センターの閉所日は 月曜日・火曜日になります！

放送大学本部においては、学習センターの学びの拠点としての効果的・効率的な運用等の在り方について検討を行っておりましたが、このたび「原則として、すべての学習センターで閉所日2日制を実施する」との全体方針が定められました。

この全体方針に基づき、愛知学習センターでは、2026年4月から閉所日2日制に移行いたします。具体的には、現状の月曜日に加え、火曜日についても閉所日とさせていただきます。

なお、愛知学習センターが閉所している際のお問い合わせは、愛知学習センターメール(aichi.sc@ouj.ac.jp)や本部学生サポートセンター(043-276-5111)をご利用ください。

今後も学生のみなさまの学びの場として、魅力あるセンターとなるよう努めてまいります。ご不便をおかけいたしますが、ご理解・ご協力のほどよろしくお願いいたします。

在学生のみなさまへ ◎必ずお読みください



学生生活の栞

放送大学で学ぶに当たって
その方法、留意事項、諸手続きを掲載。

- ・学年暦
 - ・放送大学の学習システム
- 疑問が生じたときは随時ご参照ください。

《システムWAKABAに掲載》



利用の手引

学習センターの利用に役立つ情報を掲載。

- ・警報発令時の対応
- ・施設・視聴学習室の案内
- ・客員教員の紹介
- ・センターでの学生生活

《愛知学習センターウェブサイトに掲載》

2026年度版より、「学生生活の栞」は冊子による配布を取りやめ、電子形式(PDF等)での提供へと移行することになりました。システムWAKABA>学内リンクからご覧いただけます。Webでの閲覧が難しい方は、学習センター事務室での閲覧など、可能な範囲でご支援いたします。なお、合理的配慮が必要な方については、ご希望に応じて冊子を本部から個別に送付する予定です。希望される方は合理的配慮申請の際にその旨、お申し出ください。

客員教員による学習相談及びゼミ（課外学習）のお知らせ

2026年度第1学期の客員教員による学習相談、ゼミを対面またはオンライン（Zoom）にて開催します。

対 面 学習相談・ゼミについて留意事項

- 不測の事態により、日程変更や中止の可能性があります。その場合は、申込みを受け付けた学生個別に連絡いたします。必ず申込み手続きを行った上で受講してください。

オンライン（Zoom） 学習相談・ゼミについて留意事項

- Web会議システムZoomを利用します。受講する学生は無料で利用できますが、予めZoom公式ホームページから、使用するメールアドレスの入力など簡単なサインアップ（利用登録）が必要です。
- サインアップの際のメールアドレスは、放送大学が学生に発行しているキャンパスメールアドレスです。Zoomのアクセス情報等、ゼミを受講するにあたっての必要な情報は、キャンパスメールアドレスへ配信いたしますので、利用できることを確認してから申込みをお願いします。
- メールを受信が出来ないなどの利用に不安がある方については、Zoomの接続テストを行います。

Zoomを利用するために

- Wi-Fiや4G等のモバイル回線（テザリングを含む）、有線LAN等のインターネット通信環境が必要です。
- 確実に通信を維持できる環境が必要で、データ通信料に制限が無い定額のインターネット通信環境を推奨いたします。
- 通信環境のほか、パソコン（タブレット端末含む）、Webカメラ、マイク、イヤフォンが必要となります。（Webカメラ、マイク、スピーカーがノートパソコン等の端末に内蔵されていれば、別途購入する必要はありません。）
- 接続の際の通信費やプロバイダ代金、端末代などは各自のご負担となります。
- ウィルス対策ソフトをインストールする等パソコンのセキュリティ対策は万全にしてください。

学習相談（対面・オンライン）について

学習の方法や進め方など、修学上の疑問や質問について客員教員が対面もしくはオンラインで学習相談を実施します。各教員の専門分野については、『愛知学習センター利用の手引』をご覧ください。
※放送授業の内容に関する質問は、『学生生活の栞』の「質問について」をご覧ください。

申 込 方 法 等

- 対 象 者：愛知学習センター所属の在学生（学生の種類は問いませんが休学中の方は除く）
- 受付期間：各学習相談日の1週間前まで。相談時間は原則として1人につき30分です。
- 申込方法：対 面 の 場 合 / 事務室窓口にて「学習相談票」に記入して提出してください。
オンラインの場合 / 愛知学習センターのウェブサイト内、[学習相談一覧]を参照してください。

学 習 相 談 日 程

担当教員	相談方法	曜日	時 間	日 程		
西 田	オンライン	金	13:30 ~ 15:00	4/24	5/22	6/26
肘 井	対面	金	13:00 ~ 14:30	5/1	7/3	7/10
吉 田	対面	金	11:30 ~ 13:00	4/17	5/15	5/29
堀 場	対面	金	12:00 ~ 13:30	4/17	※6/30	7/3
大 崎	対面	金	13:00 ~ 14:30	6/5	6/19	7/3
長 屋	対面	金	15:35 ~ 17:05	6/12	6/19	6/26
松 元	対面	金	11:45 ~ 13:15	5/8	5/22	6/12

※ゲスト講義参加日のため、日本福祉大学にて11:30-13:00の間での実施となります

上記予定は担当教員の都合により日程等が変更される場合がありますので、ご了承ください。

ゼミ(対面・オンライン)について

2026年度第1学期の客員教員によるゼミを下記のとおり開催します。
ゼミは、通常の講義と異なり、客員教員の指導の下、学生さんが主体となって発表や討論をしながら少人数で勉学を進めていく場です。正規の教育課程ではないので単位は修得できませんが、受講料は無料です。各教員の専門内容については、『2026年度愛知学習センター利用の手引』をご覧ください。

申込方法等

●対象者：愛知学習センター所属の在学生(学生の種類は問いませんが休学中の方は除く)

	受付期間	申込方法
対面ゼミ	4月8日(水) 午前10:00から 4月12日(日) 午後12:00迄	電話申込みのみ ※各ゼミ定員に達し次第受付終了とします。
オンラインゼミ (Zoom)	4/9(木)10時～ <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 2px 10px; display: inline-block;">Web申請</div>	愛知学習センターウェブサイト ・[スケジュール・授業案内]>[客員教員によるゼミ]>「ご希望のゼミ名」をクリックしてGoogleフォームからお申込みください。 ・Googleフォームに入力するご自身のメールアドレスは【キャンパスメール】です。フォーム上部に記載されている内容を必ず確認の上お申し込みください。 ※定員に達し次第受付終了とします。

ゼミ日程

担当教員	受講方法	定員	曜日	時間	日程						
					4/24	5/8	5/22	6/5	6/19	6/26	7/3
西田	オンライン	10	金	15:30~17:00	4/24	5/8	5/22	6/5	6/19	6/26	7/3
肘井	対面	12	金	10:30~12:00	4/17	5/8	5/22	5/29	6/5	6/12	6/19
吉田	対面 オンライン併用	16	金	10:00~11:30	4/17	5/8	5/15	5/22	5/29	6/5	6/12
堀場	対面	6	金	10:30~12:00	4/17	※5/12 午後 ゲスト講義	※5/22 施設見学	※6/12 施設見学	※6/30 午後 ゲスト講義	7/3	X
大崎	対面	10	金	10:00~11:30	5/22	5/29	6/5	6/12	6/19	6/26	7/3
長屋	対面	20	金	14:00~15:30	4/24	5/1	5/8	5/22	6/12	6/19	6/26
松元	対面	20	金	14:00~15:30	4/17	4/24	5/8	5/15	5/22	6/5	6/12
根本	対面	15	水	14:00~15:30	5/13	5/20	6/3	6/10	6/17	7/1	7/8

※施設見学、ゲスト講義の時間は後日の案内となります

留意事項

- ◆1人最多3つのゼミを受講できます。
なお、担当教員の都合により日程変更等がある場合がありますので、ご了承ください。
- ◆代理登録はできません。
- ◆ゼミは、全ての回を受講できることを前提にお申込みください。
原則として学習センター事務室で先生への伝言はお預かりしませんので、やむを得ず欠席する場合においても事務室へのご連絡は不要です。事前に先生へ連絡しておくなどしてご自身で対応をお願いいたします。

ゼミの内容

西田ゼミ 幸せな老いを考える：生涯発達のダイナミクス

オンライン



「幸せな老い」とはどういうことでしょうか。私たちは加齢に伴い、身体機能の変化や社会的な役割からの引退、身近な人との死別など、さまざまな喪失を経験します。平均寿命が大きく伸びた現代において、こうしたシビアな側面とも向き合いながら、いかに豊かな高齢期を過ごすかは、生涯を通じて考えるべき重要な課題です。

心理学には「生涯発達心理学」という分野があります。これは、人を「誕生から死に至るまで、発達し続ける存在」と捉える学問です。この視点に立てば、高齢期は衰退の時期ではなく、喪失に適応しながら成熟を重ねていく、ダイナミックな発達のプロセスであると言えます。

本ゼミの最初の数回は、講師から生涯発達心理学からのトピックを紹介し、自由にディスカッションを行います。参考テキストについても随時、ご紹介します。後半は参加者の皆様の関心に基づく話題提供と討論を通じて、幸せに歳を重ねるとはということか、一緒に考えていきます。

肘井ゼミ 生物多様性と地域環境・地球環境(5)

対面



最近、「生物多様性」という用語を、これまで以上に頻繁に目にするようになりました。農林業や水産業をはじめ、さまざまな経済活動が生物多様性に大きく依存していることが認識され始め、食の問題や環境汚染、地球温暖化にともなう異常気象等の身近な問題を通して、生物多様性の危機が人類の未来を危うくするという漠然とした不安感が高まってきたことも、その一因と思われます。生物多様性は、私たちの食物や医薬品の元となる生物資源を生み出す源泉であり、私たちの身近な生活環境とも深いかかわりを持っています。一方で、昨年頻発したクマによる痛ましい人身事故は、野生生物と私たち“ヒト”との共存、すなわち、生物多様性を安定的に維持していくことの難しさを物語っています。

ゼミではまず、生物多様性とは何か、その現状と課題、私たちの暮らしとのかかわり等について概説します。続いて、新聞、雑誌等さまざまなメディアで取りあげられた生物多様性に関連する課題や、皆さんが関心を持った身近な環境問題等について、自分なりの考えを含めて話題提供していただき、地域環境・地球環境における「生物多様性」の保全方策や、私たちが辿るべき道筋を、受講生の皆さんとともに考えていきたいと思えます。

吉田ゼミ 生命にとって金属とはなにか/誕生と進化のカギをにぎる「微量元素」の正体

対面 ※



※基本は対面で行いますが、講師の都合等でオンラインゼミになる可能性があります。

物質を扱う「化学」という学問の中で「生物無機化学」という分野があります。無機元素も、生命の営みにおいて、重要な役割を果たしています。

このゼミでは、生活や生命に密着した題材から化学を知り、親しむことを目的にしています。今期は、「生命にとって金属とはなにか」を輪読します。

紹介文: 金属なくして、生命の誕生も進化もありえなかった!

体内に1%以下しか存在しない微量元素の驚異のはたらきと機能を解き明かす!

〈マグネシウム、亜鉛、銅、マンガン、モリブデン……、金属は体内で、いったいなにをしているのか?〉生命は誕生初期、エネルギーを効率よく使用するため、のちにヘモグロビンの中核をなす鉄を取り込んだ。

それ以降、生物が利用する金属の種類と機能は、体構造の複雑化にともなってどんどん多様化し、健康を維持するための必要不可欠な存在となった。

テキスト:

生命にとって金属とはなにか 桜井 弘(著)

講談社 ブルーバックス 2025年02月20日、1200円、ISBN: 9784065385548

<https://www.kodansha.co.jp/book/products/0000407675>

※ゼミは輪読・演習形式で実施する。初回に担当箇所などを相談して決定する。

各ゼミ生が調べ発表し、それについて討論する形式で進める。

初回は対面で開催し、原則対面で行うが、事情によってはオンラインを併用する可能性もある。

対面

堀場ゼミ 子どもの貧困・虐待の背景と支援: 児童養護施設等の現場から考える



※施設見学先が重複する可能性について了承いただければ、再受講は可とします。

※学外ゼミの初回予定日までに学生教育研究災害傷害保険にご加入ください。

※学外ゼミの際の現地までの交通費は自己負担となります。

近年、日本では厳しい社会状況を反映して、子どもの貧困・虐待が深刻化しています。また、虐待を受けた子どもたちが生活する児童養護施設(以下、施設)においても、小規模かつ地域分散化が進む中で、職員の労働環境が大きく変化しています。

こうした状況を踏まえ、このゼミでは、愛知県内の児童養護施設または母子生活支援施設(いずれか1か所)と障害者施設(名古屋市)の見学(1か所)や、児童養護施設職員・児童養護施設経験者等のゲスト講義(日本福祉大学美浜キャンパスで2回。火曜3・4・5・6限のいずれか)及びその事前学習と振り返りを通して、子どもの貧困・虐待の背景と支援について具体的に学んでいきます。

なお、施設見学や日本福祉大学でのゲスト講義は、現地までの交通費は自己負担で学生教育研究災害傷害保険(数百円)に加入していただくことになります。初回ゼミでは、受講生の自己紹介や問題意識を報告しあった上で、施設見学やゲスト講義の日程・時間などを確認する予定です。

大崎ゼミ ストレスとウェルビーイングの心理学



「心のケア」という言葉をよく耳にするようになりました。自然災害や犯罪被害などのニュースが絶えない現代社会で、身体の健康と同じように、自分の精神的な健康を守ることや高めることに関心が集まっていると言えるでしょう。非常に過酷な体験から日々の生きづらさまで、ストレスに対して適切に理解し対処するストレスマネジメントは、その代表的な方法の一つです。このゼミでは、心理学の世界ではストレスをどのように理解し、対処していくとよいと考えているかを、講義と体験的ワークを通して学んでいきます。

また、精神的な健康を考えるためには、ウェルビーイングについて考えることが重要です。ただストレスに対処するだけでなく、精神的により良い状態を保ち、自分自身を肯定的に感じられる活動や生き方、人とのコミュニケーションのあり方をまとめて、ここではウェルビーイングと呼びます。このゼミでは、このような意味でのウェルビーイングを高めるヒントを皆さんと一緒に考えていきたいと思えます。

長屋ゼミ 「家忠日記」を読む



歴史学とは、主に文字史料を分析して、過去の人々の営みを考察する学問です。したがって、歴史を研究するには文字史料の内容が理解できなければ、始まりません。このゼミでは「家忠日記」を輪読し、その内容を解釈しながら史料読解力をつけることを目指します。なお、講義中に分からなかった語句などについては、当番を決めて皆さんに調べてきていただきます。読んでいく「家忠日記」ですが、徳川家康に仕えた松平家忠という武将が残した日記です。彼は三河国深溝(現幸田町)の領主で、関ヶ原の戦いの前哨戦にあたる伏見城の戦いで戦死しております。日記は天正5(1577)年10月から文禄3(1594)年9月頃まで、一部脱落がありますが概ね残存しており、原本は現在駒澤大学が所蔵しています。このゼミでは翻刻された活字を読んでいきます。なお、テキストはこちらでコピーを適宜配布いたします。今回は天正7(1579)年3月16日から読んでゆきます。

システムWAKABAにご登録の連絡先をご確認ください

ゼミや面接授業の閉講や日程変更のお知らせ、単位認定試験に関わる大切なお知らせなど、放送大学本部または愛知学習センターからのお知らせやご連絡はシステムWAKABAにご登録の住所および連絡先へ通知しております。

住所や連絡先に変更があったときは、速やかにシステムWAKABAから申請するか「住所等変更届」を提出してください。

■システムWAKABA 「教務情報→変更・異動手続」

■住所等変更届 学生生活の葉:(教養学部)巻末様式4 → 所属学習センターへ
(大学院)巻末様式3 → 大学本部へ

対面

松元ゼミ 英語史で解明する英語の謎



英語が世界中で共通のコミュニケーションの手段として用いられていることは周知の事実ですが、その始まりはブリテン島の一部で使われていた言語であり、実は現代に至るまでに幾度も消滅の危機に瀕し辛くも生き残ったのです。このゼミでは英語史に関する英語の文献を読み進めることで英語史の基本的な知識を身に付けていきます。その中で英語の読解力の向上も目標とします。

さらに現代英語における「なぜそうなるの?」という現象に対して英語史の知識を基に解決する議論を展開していきます。例えば、なぜ英語の疑問文・否定文には意味内容を持たない助動詞doを用いる必要があるのでしょうか。これは英語の構文に関する疑問ですが、他にも発音、綴り、単語、意味の観点からも、英語には「なぜそうなるの?」と言いたくなるような現象がたくさんあります。これらの疑問を解決する議論を重ねて、みなさんの英語に対する理解を深めていきたいと思えます。

内容としては前年度の続きから行いますが、初めての方でもついていけるよう復習も織り交ぜますのでご安心ください。

このゼミでは以下のテキストを使用します。前年度使用していたものと同じものです。受講者は開始までに購入しておいてください。

価格: ¥968

Viney, Brigit (2008) The History of English Language (Oxford bookworms library: Stage 4), Oxford University Press.
ISBN : 9780194233972

対面

根本ゼミ(※) わかることを目指す確率・統計



※愛知学習センター・根本所長によるゼミです。

近年、データサイエンスやAIが学術研究を支えるツールとしてのみならず、経済社会を支える基盤として重要性を増しています。これに伴って、大学でも高校でも統計学を学ぶ機会が増えました。しかし、授業や講義で学ぶ目標はデータ分析ができるようになることですが、ともすると公式を覚えてもその基礎にある考え方にまで理解が及ばない、ということもありがちです。

今回のゼミは、入門レベルの標準的な確率・統計が理解できるよう、講義と実験を交えながら参加者のペースにあわせて進めます。取り上げる内容を確率分布、区間推定、仮説検定に内容を絞り、特に心理学実験などの授業で使われる統計手法の理解を目標にします。数学・統計学の予備知識は不要です。中学レベル(ともう少し)の数式は使いますが、必要に応じて数式も丁寧に説明します。決まった教科書は使用しません。

今までのゼミと内容が異なりますので、以前に受講された方でも参加可とします。

2026年度第1学期面接授業

「面接授業時間割表 東海・北陸ブロック版」冊子には、
【受講者が当日用意する物】や【教科書】、【その他(特記事項)】など、
受講に当たって必要な情報が掲載されています。受講前に必ずご確認ください。

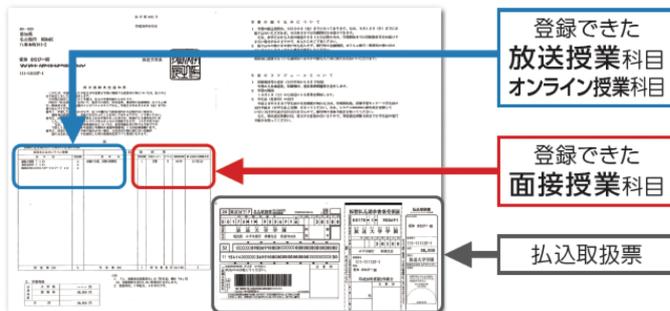
※新規入学および継続入学の方への冊子送付はありません。インターネット (<http://mensetsu-cnh.ouj.ac.jp/1/>) でご確認くださいか、学習センター窓口で配付しています。



① まずは受講科目の確認を!

科目登録決定通知書の送付

申請した科目のうち、登録決定した科目について通知されます。登録できた科目に対して学費が計算されていますので、「払込取扱票」にて振り込んでください。申請したにもかかわらず、記載されていない面接授業科目は、抽選により登録できなかった科目です。受講することはできません。



「科目登録決定通知書」に記載されていない面接授業は受講できません。

3月中旬に本部から発送予定の「科目登録決定通知書・払込取扱票」で、科目登録申請された面接授業が登録されているか必ず確認してください。

※定員を上回る申請があった場合は、抽選となります。

申請したにもかかわらず記載されていない科目は、落選となった科目です。

※日程は、第1日目のみ表示され、第2日目は表示が省略されています。

シラバス等で日程は確認してください。

② 受講の準備1 教科書

下記の面接授業は【教科書】が指定されていますので、受講者は各自で用意ください。
授業当日は必ずご持参ください。(学習センターでの貸出しは行いません。)

開講日・科目名	書籍名
5月23・30日 ワード・エクセル実践活用法	ワード・エクセル実践活用法 (中西 宏文/学術図書出版社/ ¥1,650/ ISBN=9784780607581) ※2019年以降発行のものであれば、問題ありません
6月6・7日 フランス語入門	ゼロから始めるフランス語 (猪狩廣志/三修社/ ¥1,760/ ISBN=9784384007114)
6月13・14日 江戸時代の天文学	月のえくぼを見た男 麻田剛立 (鹿毛敏夫/くもん出版/ ¥1,540/ ISBN=9784774313917)

※教科書のご購入は、書店やインターネット通販サイト (Amazonなど) をご利用ください。
入手に時間がかかる場合がございます。余裕をもってご準備ください。

② 受講の準備2 学研災

下記の面接授業は、学生教育研究災害傷害保険(略称「学研災」)加入者が対象です。
未加入の方は、受講日前日までに学習センター窓口で加入の手続きを行ってください。
※2025年10月より支払方法がキャッシュレス決済に変更になりました⇒



キャッシュレス
決済について

- ◆5/30(土)・31(日) 野外民族博物館で学ぶ文化人類学
- ◆6/27(土)・28(日) PCRによる組換え遺伝子の検出

【学生教育研究災害傷害保険】保障期間:加入日翌日から6年間(在学中)保険料:100円
※詳しくは「学生生活の栞」、「面接授業 開設科目一覧(全国版)P5」をご覧ください。

② 受講の準備3 参考書

【参考書】の指定については、授業当日に必ずご購入・ご持参が必要な物ではありません。
愛知学習センター図書室に配架しておりますので、授業内容の理解のご参考にぜひご覧ください。
(一部対象外となっております。)

② 受講の準備4 不測の事態発生時(閉講・授業形態・日程変更)

不測の事態発生時は『閉講』または『Web(Zoom)授業で開講』に切り替えます。
閉講、授業形態、日程、講師等の変更につきましては、キャンパスメール、郵便、面接授業および愛知学習センターのウェブサイトにてお知らせします。また、緊急時にはシステムWAKABAにご登録のお電話にもご連絡します。メールや郵便物、ウェブサイトを随時チェックしてください。

授業形態・日程変更連絡後に授業を受講できない場合、開講日より前に当学習センターへご連絡ください。その後のお手続きをご案内します。連絡が無い場合は授業欠席の扱いとなります。

当日の天候や時間帯・座席によってはお部屋が暑かったり寒かったりします。ご自身で調節ができるように羽織るものなどをご持参いただくことをお勧めします!



② 受講の準備5 追加登録 申請方法について (ライブWeb 授業も準じます)



「追加登録」について

科目登録決定後、空席のある科目のみ、事前申請による抽選で受け付けます。

事前申請(抽選)	空席発表	4/17(金) 15時 システムWAKABA および学習センター掲示板にて発表します。
	事前申請期間	4/17(金) 15時~4/22(水) 13時10分
	事前申請方法	①Googleフォーム：愛知学習センターウェブサイト ②窓口：追加登録申請書を持参(郵送も可)
	抽選結果	4/23(木) 抽選結果・手続きを <u>キャンパスメール</u> へお知らせします。
	授業料納入期限	4/28(火) 15時まで ★授業料+200円(手数料) ※キャッシュレス決済でのお支払いになります。

事前申請で満席とならなかった科目について、先着順で受け付けます。

先着申請	空席確認	4/23(木) 15時以降 システムWAKABAおよび学習センター掲示板にて発表します。
	申請期間	4/23(木) 15時~原則、開講日の7日前まで
	申請方法	①窓口 ②郵送
	授業料納入期	決済用URL送付から5日後15時まで ★授業料+200円(手数料) ※受付期限日間際に申請された場合は支払期限が短くなります ※キャッシュレス決済でのお支払いになります。

- ◆詳しくは、愛知学習センターウェブサイト(1学期開始以降掲載)でご確認ください。
- ◆授業を開設するセンターのウェブサイトをご確認の上、それぞれのセンターへ申請してください。

**【重要!】2026年度4月以降の『面接授業・ライブWeb授業の追加登録』
事務手数料(¥200/科目)について**

2026年4月以降、面接授業・ライブWeb授業の追加登録は、支払い場所・支払方法にかかわらず、1科目につき200円の事務手数料が必要です。

■授業料(6,000円/1単位)+(追加登録)事務手数料(200円/1科目)

※2単位のライブWeb授業は(授業料12,000円/2単位)+事務手数料(200円/1科目)です。

※キャッシュレス決済のご利用方法等は、本学からのお知らせ「キャッシュレス決済の対象拡大について(<https://www.ouj.ac.jp/news/2025/information/9-2.html>)」をご確認ください。



面接授業でBYOD科目を受講予定の方へ



BYODについて

受講には、ご自身のノートパソコンの持参が必要です！
センターに貸出用パソコンはありませんのでご注意ください。

BYOD開講予定科目

科目コード	クラス	日程	科目名	講師名
2679256	K	4/18・19	心理学実験3	小澤 良
2679183	K	4/25・26	心理学実験1	堀 匡
2685175	K	5/9・10	プレゼンテーションの理論と実践	加藤 浩
2679256	L	5/9・10	心理学実験3	小澤 良
2679183	L	5/16・17	心理学実験1	木村 ゆみ
2685078	K	5/23・30	ワード・エクセル実践活用法	中西 宏文
2685191	K	6/27・28	創って理解する創発現象	鈴木 麗璽

受講前の確認事項

① 必要な端末・ソフトウェアの確認

受講に必要なパソコン等の端末の種類やソフトウェアについて、シラバスにて必ず確認してください。



学習センターからメールを送付することがあります。キャンパスメールを日ごろから確認していただきますようお願いいたします！

② Wi-Fiの申請・接続設定

学習センターの無線LAN(Wi-Fi)に接続する場合、システムWAKABAへログイン後、「面接授業(第1学期)」のページから、申請方法をご確認ください。
ID・PWを使って、前日までに学習センター内で接続テストをすることをお勧めします。



Wi-Fi申請について

③ レポートの提出

レポートは、授業時間内に持参したパソコン等から、指定の方法で提出します。
システムWAKABAへのログイン・キャンパスメールの操作ができるように、確認しておいてください。
※提出方法については、授業によって異なります。担当講師の指示にしたがってください。

システムWAKABAへのログインが出来ない場合

●初期パスワードを変更しましたか？

〔は い〕 ▶ IDとパスワードをよく確認してみましょう。

〔いいえ〕またはIDとパスワードを忘れてしまった場合
右記のいずれかにお問合せください。

◆学生サポートセンター TEL:043-276-5111
◆教務課教務係メール kyomuka@ouj.ac.jp
◆愛知学習センター TEL:052-589-8333
(※月曜・火曜・祝日は閉所日です。)

通信指導の提出について

重要です!



詳しくは
『学生生活の栞』を
ご確認ください
学部 P68~73
大学院 P73~78

通信指導とは、放送授業と一部のオンライン科目について学期の途中に1回、前半の一定の範囲で問題が出題されます。
その解答を提出し、合格すると単位認定試験の受験資格が得られます。

通信指導を提出し、合格しないと単位認定試験を受験できません!

通信指導問題

システムWAKABAのトップページ

「授業サポート」 → 「授業共有ファイル」で4月上旬より確認できます。

※市民自治の知識と実践('21) 日本美術史の近代とその外部('18) 空間と政治('22)
文学批評への招待('18) 現実と向き合う政治理論('22)
以上は郵送提出科目です。4月下旬に大学本部から問題冊子、マークシート、返信用封筒が郵送されます。
※Web提出が困難な方は、学生生活の栞(学部P73・大学院P78)をご覧ください。

提出方法 提出期間

【 Web通信指導 】…インターネット上で解答を送信する方法



<提出期間> 5/7(木) 10:00~5/27(水) 17:00まで

- ・システムWAKABAの学内リンク「Web通信指導」をクリック
- ・解答を送信すると、正否と解説・コメントが表示されます

【 郵 送 】…郵送提出科目またはWeb提出が困難な場合に限り



<提出期間> 5/13(水)~5/27(水) 必着

- ・提出期限を過ぎて到着したものは受理されません
- ・個別の到着確認はできませんので、到着を確認したい場合は、追跡確認のできる方法でご提出ください

提出状況 確認方法

【 Web通信指導 】 … 解答送信後すぐに、Web通信指導トップページ画面の科目一覧の各科目欄に「提出済(送信済)」と表示されます。

【 郵 送 】 … 6月3日ごろまでに、システムWAKABA「教務情報→履修成績照会」画面の通信指導の欄に「受理」と表示されます。

添削結果 返送時期

6月末~7月上旬

通信指導添削結果の確認は、システムWAKABA「教務情報→履修成績照会」画面の通信指導の欄をご確認ください。

解説・コメントについてはシステムWAKABA「学内リンク→Web通信指導→提出型問題」から確認できます。

ただし、通信指導冊子で提出した場合は、これまで同様に送付されます。

重要!

2026年度より通信指導択一式提出型問題の添削結果及び自習型問題の解答・解説については、原則郵送を廃止しWebでの確認となります。ただし、単位認定試験を学習センターで受験される方、郵送により提出した方には、引き続き郵送いたします。

単位認定試験について



詳しくは
『学生生活の栞』を
ご確認ください
学部 P74～P82
大学院 P79～P85

2025年度第2学期 試験問題と解答等の公表

過去1年分(2回分)のすべての科目の単位認定試験問題を公表しております。解答については、主任講師の了承があった科目のみ公表し、解答を公表しない科目については、解答のポイント等を公表しております。

【閲覧方法】

愛知学習センター		システムWAKABA	郵送サービス(有料)
窓口で閲覧申請する	図書・視聴学習室の パソコンで閲覧	学内リンク	「学生生活の栞」
カメラ撮影→○ コピー・持ち帰り→×	USBメモリ保存 →○ 学生用プリンタで印刷→×	「過去の単位認定試験問 題・解答等」印刷→○	学部 P80～81 大学院 P84～85

2026年度第1学期 単位認定試験について

【試験期間】

実施方法	出題形式	試験日程(郵送試験は提出期間)
Web試験	択一式科目	7/14(火)9:00～7/22(水)17:00
	記述式・併用式科目	7/14(火)9:00～7/18(土)17:00
郵送試験	すべての出題形式	7/14(火)～7/18(土)《必着》

★行政学講読('24)、正多面体と素数('21)、日本美術史の近代とその外部('18)、量子化学('19)の4科目は「郵送試験」で実施します。7月上旬ごろに大学本部より問題用紙等が送られます。

※1 インターネットを通じ「Web単位認定試験システム」にアクセスして受験します。

※2 試験期間中は自宅等から24時間いつでも受験できます。

※3 1科目50分の制限時間があります。(一時停止不可、1回のみ受験可能)

※4 出題形式には「択一式」「記述式」「(択一式と記述式の)併用式」があり、各科目の出題形式は「授業科目案内」冊子に掲載しています。

- 択一式問題 選択肢をクリックすることで解答します。
- 記述式問題 解答記入欄に文字入力することで解答します。

注意

【単位認定試験通知(受験票)の郵送廃止について】

2026年度より単位認定試験通知(受験票)の郵送は原則として廃止となります。ただし、単位認定試験を学習センター等で受験する科目がある場合は、引き続き受験票を郵送いたします。

当該学期に受験可能な科目は、システムWAKABA「教務情報→単位認定試験時間割照会(学生用)」からご確認ください。紙面でも確認したい場合は、「受験票出力(期末試験)」からダウンロードし、印刷してください。



確認方法

各種証明書の交付について

各種証明書の交付は学習センター窓口または郵送で行っています。

※諸証明書交付願は

システムWAKABAの キャンパスライフ > 「各種届出・申請様式」 から入手できます。

※**教員免許状申請用証明書(学力に関する証明書)**は交付願の様式が異なります(様式10) のでご注意ください。発行には2週間程度かかります。時間に余裕をもって申請してください。



放送大学ウェブサイト

『学生生活の菜』
学 部 P103～
大学院 P103～

窓口で申請	郵送で申請
<p>水曜から日曜まで 9:00 開所 17:30 閉所 (月曜・火曜・祝日は閉所日です) 以下①②をご準備の上 センター事務室窓口へお越しください。</p>	<p>下記記載の①、②を愛知学習センター 「証明書交付係」へ送ってください。 ※①②受領後、メールにて交付手数料の支払いについてご案内 します。支払いの完了を確認後、証明書を送付します。</p>
<p>①「諸証明書交付願」(窓口にもあります) ② 学生証または身分証明書(顔写真付きのもの) ※様式10で申請の方で、郵送にて受け取り希望の場合は返信用 封筒(長形3号、切手貼付、宛名明記)をご持参ください。</p>	<p>①「諸証明書交付願」 ※必要事項の記入漏れがあると発行できませんので、 昼間連絡のつく連絡先をご記入ください。 ② 返信用封筒(長形3号、切手貼付、宛名明記)</p>
<p>◆交付手数料はいずれも証明書1通につき200円です。 (支払い方法は全てキャッシュレス決済となります。支払い方法の詳細については愛知学習センターウェブサイトをご確認ください。) ◆返信用封筒の切手は重さに応じた額となります。(目安: 証明書2通までは110円)</p>	

種類や枚数によっては
発行に時間がかかります。
☆閉所時間の30分前を目安に
余裕を持ってご来所ください。

学生証について(愛知学習センター所属の方)

『学生生活の菜』
学 部 P23～
大学院 P35～

窓口で受け取り

※4/3 頃より郵送・お渡し予定です。お急ぎの方は愛知学習センターまでお問い合わせください。

- 新規入学生・継続入学生 ⇒ 入学許可書をお持ちください。
- 在学生で有効期限が切れた方 ⇒ 有効期限切れの学生証をお持ちください。

令和8年3月31日以前



郵送で受け取り

以下①から③を愛知学習センター「学生証発行係」へ送ってください。

- ①「郵送による学生証交付願」(下記キトリ用紙、印刷できない場合は必要事項をすべて記載した任意の書式でも可)
- ② 有効期限切れの学生証、または身分証明書のコピー(免許証など顔写真付きのもの)
- ③ 返信用封筒(宛先を明記の上、110円切手(普通郵便)、または320円(特定記録郵便)分の切手を貼付)

写真登録時の注意

- 正面向き、上半身、無帽
 - 6か月以内に撮影し、出願者本人を判別できるもの(前髪で目が隠れている等は不可)
- ※出願時に顔写真の登録手続きを行っていない方の学生証は交付できません。

キトリ

郵送による学生証交付願

年 月 日

フリガナ

学生番号

氏 名

電話番号 () -

学生の種類(○で囲んでください)

【学 部】 全科 ・ 選科 ・ 科目 ・ 特別聴講

【大学院】 修士全科 ・ 修士選科 ・ 修士科目 ・ 博士全科

「学位記授与式」・「入学者の集い」のお知らせ

学位記授与式

予定日時：3/22(日)11:00～(受付10:30～)

会場：愛知学習センター講義室

対象者：2025年度第2学期卒業生・修了生

内容：学位記授与、学長メッセージ、所長祝辞、
卒業生・修了生代表謝辞、学歌斉唱

入学者の集い

予定日時：4/5(日)14:00～

会場：愛知学習センター講義室

対象者：2026年度第1学期入学生

内容：所長挨拶、学長メッセージ、客員教員紹介、学歌斉唱
オリエンテーション、学友同窓会・サークル紹介

参加方法等の詳細は、愛知学習センターウェブサイトにてお知らせいたします。

(新入生対象)クラス会開催のお知らせ

■2026年度第1学期入学生クラス会(キックオフ)■

開催：6/13(土)

愛知学習センターには、独自の行事として、新入学の全科履修生を対象にした「クラス会」があります。クラス会は、学習上の疑問を解消し、学友をつくり、ともに楽しく学ぶための交流の場です。

(再入学生、学士入学生等も含めて)新入生の皆さんには、4月下旬頃に開催案内を郵送します。この機会に気の合う仲間をみつけて、放送大学での学習や学生生活を充実したものにしていきましょう。また、登録しておくことで2回目以降のクラス会の案内等が届きますので、当日都合がつかない方はクラス会に登録されることをお勧めします。

開催日時：6/13(土) 13:30～15:00

場所：愛知学習センター講義室 + オンライン(Zoom)

内容：先輩学生の話、懇談会(グループ別ミーティング)、質疑応答など



放送大学愛知学習センター・名古屋大学デジタル人文社会科学 研究推進センター共催公開講演会を開催

令和8年3月1日(日)、名古屋大学アジア法交流館アジアコミュニティフォーラムにおいて、放送大学愛知学習センター・名古屋大学デジタル人文社会科学研究推進センター共催の公開講演会を開催しました。

講演会には経済法、情報通信政策などがご専門の、名古屋大学大学院法学研究科の林秀弥教授をお迎えし、『AIの進化は私たちの暮らしをどう変えるかー生成AI・AIエージェントと法制度の現在地』と題しご講演いただきました。

講演では、林教授から生成AIとAIエージェントの発展に関し、これまでのAI開発の歴史的経緯を踏まえ、その基本的な仕組みの説明が行われました。その後、生成AIとAIエージェントの活用方法と実際に生成AI・AIエージェントを使用する際の法的・倫理的な面からの注意点と今後の人間との関わり合いの見通しについて、具体例も交えて分かりやすい口調での説明がありました。

当日は今回のテーマである生成AIの仕組みなどに興味を抱いた、約130名の参加者の方に、名古屋大学内の講演会会場まで来場いただき、講演会後には活発な質疑応答が行われるとともに、参加者からは、「最新の動向がよく分かった、2回に分けても良いくらい濃い内容であった」などの声が聞かれるなど、多くの方の好評を得ました。

また、今回の共催機関である「名古屋大学デジタル人文社会科学研究推進センター」からは、引き続き放送大学と連携しつつ、この公開講演会をシリーズとして、今後も開催していきたいとの希望があり、今後も引き続き同センターとの公開講演会を開催して行く方針を改めて確認しました。



キャンパスメールについて

学生全員にメールアドレスが付与されています。学習センターからゼミや面接授業などの連絡が送信されます。



【キャンパスメール】
学生番号(ハイフン除く半角10桁)
@campus.ouj.ac.jp

学内連絡について



システムWAKABAの『学内連絡』に、本部と学習センターからのお知らせを掲載しています。



『大学から』タブまたは『学習センターから』タブをクリックして、お知らせのタイトルをクリック。
既読のお知らせをもう一度見るには、『検索条件変更』バーをクリックして、設定を変更してください。

学友同窓会からのお知らせ

学友同窓会は、愛知学習センターに所属する学生および、入会した同窓会員(卒業生・修了生)を会員とする組織です。会員相互の交流や親睦を深め、学びをさらに充実させることを目的として活動しています。

学友同窓会では、親睦行事や学習支援につながる企画、情報交換の機会など、多様な取り組みを行っています。また、在學生と卒業生が世代を超えて交流できる場づくりにも努めています。

今年度もさまざまな行事を計画していますので、ぜひご参加ください。(年間のスケジュールは、ウェブサイトをご覧ください。)



■ 定例総会の開催について ■

開催：4/4(土)

愛知学習センター学友同窓会の定例総会を下記の要領で開催します。
どなたでも参加できますので、奮ってご参加ください。

開催日時：4/4(土) 13:30~14:30

場 所：愛知学習センター講義室 + オンライン(Zoom)

議 題：2025年度事業報告・会計報告、2026年度役員の選出・事業計画等

参加方法：会場へ参加される方：開催時刻までに講義室へお越しください。(申込み不要)
Webで参加される方：学友同窓会ウェブサイトの「申込フォーム」から参加手続きをしてください。

最新情報は学友同窓会ウェブサイトをご覧ください

「愛知学習センター学友同窓会」で検索、または右のQRコードからアクセスできます。



4・5・6月のスケジュール

面接授業開講日

閉所日



4月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

←→ 図書・視聴学習室閉室期間

4月

- 5日 入学者の集い
- 8日 対面ゼミ申込受付開始(電話)
- 9日 オンラインゼミ申込受付開始(Googleフォーム)
- 17日 15時～ 面接授業追加登録事前申請受付開始
(Googleフォームにて22日13:10まで)
- 18日・19日 面接授業 「心理学実験3」
「洋楽から学ぶ音声中心の英語」
「大学と博物館による技術者養成」
- 23日 15時～ 面接授業追加登録先着申請受付開始
(メール・窓口・郵送)
- 25日・26日 面接授業 「異文化コミュニケーション」
「経済学と社会認識の歩み」
「心理学実験1」



5月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

→ 通信指導提出期間
(郵送) 13日～27日※必着
(web) 7日 10:00～27日 17:00

5月

- 7日 通信指導 答案提出(Web) 10:00～開始
- 9日 面接授業 「レポート・論文の書き方入門」
- 9日・10日 面接授業 「心理学実験3」
「プレゼンテーションの理論と実践」
- 13日 通信指導 答案提出(郵送)開始
- 16日・17日 面接授業 「医師と薬剤師のすべらない話」
「英語スピーチ原稿の読解2」
「心理学実験1」
- 23日 面接授業 「レポート・論文の書き方入門」
「ワード・エクセル実践活用法」
- 23日・24日 面接授業 「現代社会の家族と心の問題」
- 27日 通信指導 答案提出期限(web) 17:00まで
(郵送) 本部必着
- 30日 面接授業 「ワード・エクセル実践活用法」
- 30日・31日 面接授業 「野外民族博物館で学ぶ文化人類学」
「『平家物語』の世界」

6月

6月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

- 6日・7日 面接授業 「フランス語入門」
「心理学実験2」
「自治体と計画」
- 10日 第2学期出願受付開始(～9/9)
- 13日・14日 面接授業 「心理検査法基礎実習」
「江戸時代の天文学」
- 14日 面接授業 「基礎医学から考える病気と治療」
- 20日・21日 面接授業 「心理検査法基礎実習」
「新・初歩からのパソコン」
- 21日 面接授業 「基礎医学から考える病気と治療」
- 27日・28日 面接授業 「情報技術と現代経済」
「PCRによる組換え遺伝子の検出」
「創って理解する創発現象」



愛知
学習センター
ウェブサイト



機関誌
「しりあい」
最新号



2026年度第1学期の学生募集が終了しました。
在学生のみなさまのご協力誠にありがとうございました。
次回第2学期の学生募集開始は6/10からとなります。
引き続きご協力のほどよろしくお願いいたします。